

奥浜名湖の名刹庭園巡り「湖北五山を訪ねて」～続編～

開催期日：平成23年7月1日（金） ＊ 雨天決行 ＊

1号車（沼津発～掛川経由）

JR沼津駅北口 午前6時50分集合 午後6時45分散散予定

JR掛川駅南口 午前8時45分集合 午後4時45分散散予定

2号車（静岡直行）

JR静岡駅南口 午前8時00分出発 午後5時10分散散予定

3号車（静岡直行）

JR静岡駅南口 午前8時15分出発 午後5時15分散散予定

～浜松西インターにて御乗車希望の方は、お電話にて、お問い合わせ願います。～

参加費：5,800円（バス代・昼食代・拝観料・ガイド料・保険料他）

<事業概要>

昨年12月に開催した「奥浜名湖 湖北五山巡り」は、初山宝林寺・龍潭寺・摩訶耶寺の三箇所を訪ねました。今回は、残りの二箇所「方広寺」「大福寺」を訪ねます。

前回同様、浜松西インターより奥浜名湖観光連絡協議会の会員「井の国・語り部の会」の方が、ガイドで乗車し奥浜名湖周辺を案内します。

まず「天白盤座遺跡」を訪ねます。太古の昔からの巨石信仰遺跡で、神聖なパワースポットとして独特な雰囲気を出しています。次に、奥山半僧坊で親しまれる癒しの寺「方広寺」に向かいます。広大な境内には、本堂、半僧坊真殿、三重の塔などがあり、特に、境内に広く安置されている五百羅漢、重要文化財の七尊菩提堂は必見です。

昼食は精進料理をいただき、仏教の奥にある食事観を体験します。食事後は、参道を歩きながら門前へ向かいます。有名な「半僧坊あぶらげ」「大あんまき」が楽しみです。

午後は「大福寺」を訪ねます。県指定文化財「仁王門」をくぐり抜けると、秘仏の薬師瑠璃如来像が安置されている「本堂」があります。大福寺納豆（浜名納豆）の寺としても知られています。

最後は恒例のお土産タイムを取った後、東名三ヶ日インターから浜松西インターに向かい、ガイドは下車となります。



天白盤座遺跡



方広寺半僧坊真殿



大福寺